

## ペルーについてのCPTPP発効記念イベント（片山大使挨拶）

ペルーに着任して丁度丸1年に当たる今日、本年のTPP委員会議長国としてお祝いを述べることをとても嬉しくかつ光栄に存じます。

この度は、ペルーが9月19日に南米最初、そして8番目のCPTPP締約国になることを心より歓迎します。CPTPP交渉責任者であった茂木外務大臣から私のペルー赴任に当たって特に関心が表明された案件でもありましたので、私の喜びもひとしおです。

ペルー政府部内での最終調整及び議会での可決に当たり、特に通商観光省及び外務省によりなされた尽力に敬意を表します。議会で反対票が0だったことは嬉しい驚きでした。日本としてはその過程でペルー政府及び他の締約国政府と当地において緊密に連携協力できたことを嬉しく思います。

現在、CPTPPは、英国の加入手続開始を受けて新たに拡大に向けたチャレンジも迎えています。

このような中、カスティージョ新政権が、高いレベルでバランスの取れたCPTPPの着実な実施を通じて、自由で公正なルールに基づく世界経済秩序形成に更に積極的役割を果たすことを希望しています。また、ペルーについてのCPTPP発効が日ペルー間を含めたメンバー間の一層の関係深化を促進することを強く期待しています。

ありがとうございました。